



中山道みたけ館
令和7年度特別展

御嵩町 70年のあゆみ

みんなでつなぐ みたけの未来

御嵩町制施行70周年記念事業
中山道みたけ館開館30周年記念事業



令和8年1/27(火)～5/24(日)

中山道みたけ館
2階 郷土館 特別展示室

入館
無料

中山道みたけ館 〒505-0116 岐阜県可児郡御嵩町御嵩1389番地1 TEL:(0574)67-7500/FAX:(0574)68-0005

【開館時間】火曜日～金曜日：午前10時～午後6時 土・日・祝日：午前9時～午後5時 【休館日】毎週月曜日(祝日は開館)、毎月第3火曜日、毎月最終金曜日

御嵩町70年のあゆみ

昭和30年2月1日に、当時の上之郷村、御嵩町、中町、伏見町の4町村が合併して現在の御嵩町が誕生してから、令和7年2月で70年を迎えた。当時は、合併を祝して盛大なパレードなどの祝賀行事がおこなわれ、町民の多くが御嵩町の未来について大きな希望をいだいたはずです。

新制御嵩町は、その後、学校や保育所の整備、平芝工業団地やグリーンテクノみたけの開発、現庁舎の建設、みたけの森や南山総合公園の整備、東海環状自動車道や国道21号バイパスをはじめとする道路網を整えるなど、町の基盤づくりに邁進してきました。一方で、昭和34年(1959)から始まった鉱害復旧事業、平成期に入ると産業廃棄物処理施設建設問題およびその賛否を問う住民投票(1997)、平成22年(2010)7月15日、平成23年9月20日の豪雨による甚大な被害への対応など、幾多の試練を乗り越えてきました。

こうして成長を遂げてきた御嵩町の70年間を、本展では、写真、年表、資料、当時の生活用具などで振り返り、町の発展や暮らしの移り変わりをたどります。そして、みたけの未来について改めて目を向ける機会にしていただければ幸いです。



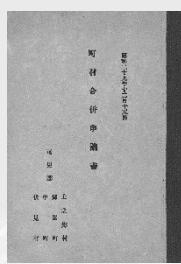
産業廃棄物処理施設建設の賛否を問う住民投票

小和沢地区に計画された産業廃棄物処分場建設計画について、産廃処分場建設の賛否を問うものとしては全国初の住民投票が、平成9年6月22日に実施されました。投票率は87.50%に達し、反対票が79.65%の結果となりました。

東濃実業高等学校野球部が夏の甲子園に出場

平成5年の夏、東濃実業高等学校野球部が第75回全国高等学校野球選手権大会の岐阜県大会で優勝しました。初出場の甲子園では、優勝候補の鹿児島商工高等学校(現・樟南高等学校)相手に熱戦を繰り広げました。3-4でサヨナラ負けを喫し初戦突破は叶わなかったものの、地元住民をはじめとし、新聞や雑誌などで多くの人が選手たちの健闘をたたえました。

主な展示資料



町村合併申請書。昭和29年12月15日、4町村長連名で県知事に提出されました。



合併5周年記念として「御嵩音頭」を選定。三橋美智也・香川万知子が唄いました。また同時に「御嵩小唄」も選定されました。写真はSP盤のレーベル部分(昭和33年選定)



みたけの森ささやりまつりで2,500mの流しうそめんに挑戦し、世界一のギネス記録を達成しました。(平成22年)



東濃実業高等学校野球部が甲子園に出場した際の記念ボール(平成5年)



御嵩町HP



中山道みたけ館

〒505-0116 岐阜県可児郡御嵩町御嵩1389番地1 / TEL:(0574)67-7500 / FAX:(0574)68-0005
開館時間 ●火曜日～金曜日:午前10時～午後6時 ●土・日・祝日:午前9時～午後5時
休館日 ●毎週月曜日(祝日は開館) ●毎月第3火曜日 ●毎月最終金曜日
アクセス ●名鉄広見線「御嵩駅」下車徒歩3分 ●東海環状自動車道「可児御嵩IC」より車で5分
●中央自動車道「土岐IC」より車で15分